


東芝換気扇取付説明書（ダクト用）

優良住宅部品「BL」認定 <換気ユニット サニタリー用ファン>

形式
(BL規格浴室用Ⅰ型)
DVF-T10CLB
DVF-T10CLBH
DVF-T14CLXB

(BL規格浴室用Ⅱ型)
DVF-T14CLDKB
DVF-T14CLDKBH

(BL規格浴室用Ⅲ型)
DVF-T14CLQDB



ET9X469601-1





販売店・工事店さま用

日本国内専用品
Use only in Japan










- この換気扇の注意事項をよく知っていたき、正しく取り付けていただくためにこの取付説明書をよくお読みください。（形名により図が一部異なります。）
- この取付説明書は工事完了後、お客様にお渡しください。
- 別売部品をご利用ください。（詳しくはカタログをご覧ください。）








安全上のご注意

●商品および取付説明書にはお使いになるかたやほかの人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

表 示	表示の意味	表 示	図記号の意味
 警告	“取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（※ 1）を負うことが想定される内容”を示します。	 禁止	○は、禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。
 注意	“取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷（※ 2）を負うことが想定されるか、または物的損害（※ 3）の発生が想定される内容”を示します。	 指示	●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。

- ※ 1：重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
 - ※ 2：軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
 - ※ 3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。
- 取付工事完了後、試運転を行い異常がないことを確認するとともに、取扱説明書にそってお客様に使用方法、お手入れのしかたを説明してください。
また、この取付説明書は取扱説明書とともにお客様で保管いただくように依頼してください。

 警告	
 改造禁止	改造はしない 火災・感電・けがの原因になります。
 分解・修理禁止	修理技術者以外の人では分解、修理（※）をしない 火災・感電・けがの原因になります。 ※修理はお買上げの販売店または東芝エアコン空調換気ご相談センターにご連絡ください。
 アースを接続する	アースは確実に取り付け 故障や感電したとき、火災・感電の原因になります。 アースの取り付けは販売店や電気工事店を通じ、電気工事士へ依頼してください。
 接触禁止	メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に金属性ダクトが貫通する場合、金属性ダクトとメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電気的に接触しないよう取り付け 漏電した場合、火災の原因になります。
 取付禁止	内釜式風呂を設置した住宅には取り付けない 排気ガスが室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こす原因になります。
 水かけ禁止	水や洗剤などをかけたり、吹きつけたりしない 漏電により、火災・感電の原因になります。
 給気を実に	煙突排気の燃焼器具がある住宅に据え付けるときは、十分に大きな空気取り入れ口を別に付ける 排気ガスが室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こす原因になります。
 交流 100V を使う	電源は交流 100V を使う 交流 100V 以外の電源を使うと、火災・感電の原因になります。

 注意	
 取付禁止	浴室内には壁スイッチを取り付けない 火災・感電の原因になります。
 炎禁止	炎が接近したり、あたる恐れのある場所には取り付けない 火災の原因になります。
 確実に取り付け	強度のある場所に確実に取り付け 落下による、けがの原因になります。
 確実に取り付け	本体カバーや部品は確実に取り付け 落下による、けがの原因になります。
 取付注意	電気工事は必ず電気工事店に依頼する 電気設備技術基準や内線規程に従って安全・確実に行う 火災の原因になります。
 手袋着用	取り付けのときは、手袋を着用する 手袋を着用しないと、けがの原因になります。

取付上のお願

- 次のような場所には取り付けないでください。
 1. 高温（40℃以上）になる場所
 - ①ガスレンジの真上
 - ②ガス湯沸器の真上（横方向へ50cm 以上離してください。）
 - ③換気機能のない浴室乾燥機を使用する浴室
 2. 台所など油煙の多い場所
 3. 腐食性ガスの発生する場所
 - 点検口を必ず設けてください。
 - 次のようなダクト工事はしないでください。

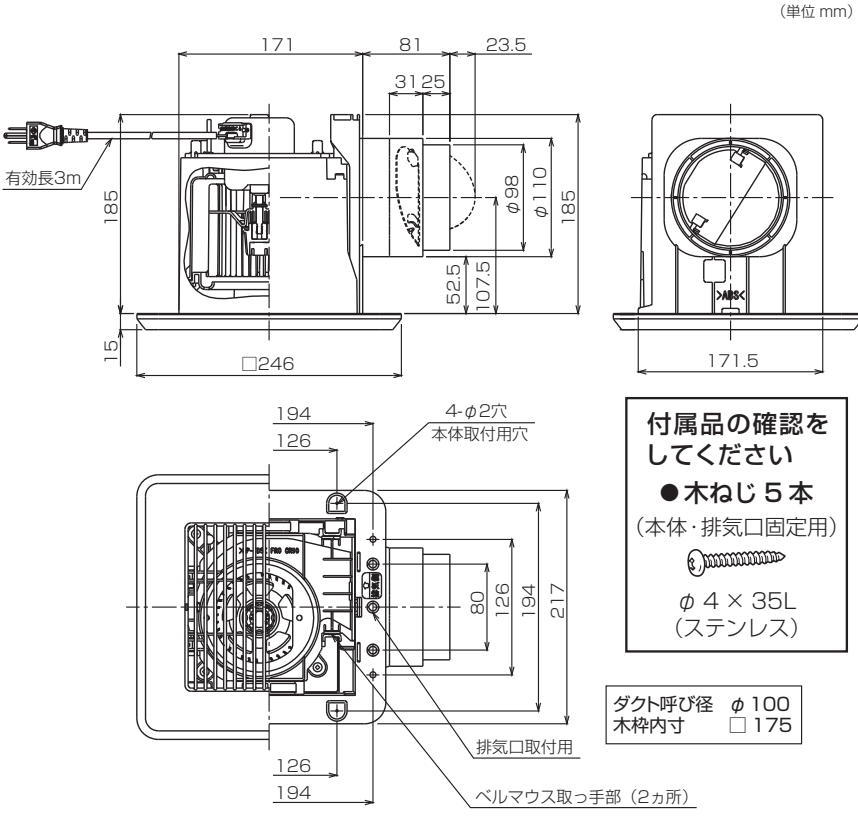
- (1) 極端な曲げ
- (2) 多数回の曲げ
- (3) 接続ダクト径を極端に小さくする
- (4) 排気口のすぐ近くの曲げ




- ダクトと排気口をテクスねじなどで止めないでください。
シャッターが開かなくなる原因になります。
- 地域によっては樹脂製換気扇およびジャバラが使えないことがあります。
（詳細は行政官庁または消防署にお問い合わせください。）
- 共同ダクトへ排気するときには、建築基準法施行令により防火の役割を果たすものが使用することが義務づけられていますので、2mの鋼板立上がりダクトを取り付けるか、システム部材の防火ダンパーを取り付けてください。
- 効率よく換気させるため排気ダクトと同じ大きさの空気の入入口を部屋の反対位置に設けてください。
- 業務用24時間風呂のような常時湿気のある場所では寿命が短くなる場合があります。
- 製品上部を断熱材などで覆わないでください。
モータの放熱が悪くなり、断熱材が溶けたり故障の原因になります。
- モータに電源ケーブルが接触しないようにしてください。
モータの熱により、電源ケーブルが劣化するおそれがあります。
- 傾斜のある天井面には取り付けないでください。
シャッター開閉不良、振動、異常音の原因になります。
- 浴室など湿気の多い場所では、本体カバーから水滴が落ちてても不快にならない場所に取り付けてください。

製品寸法 ※形名によりプラグ形状が異なりますので、結線図を確認してください。

●T10タイプ
[DVF-T10CLB, T10CLBH]



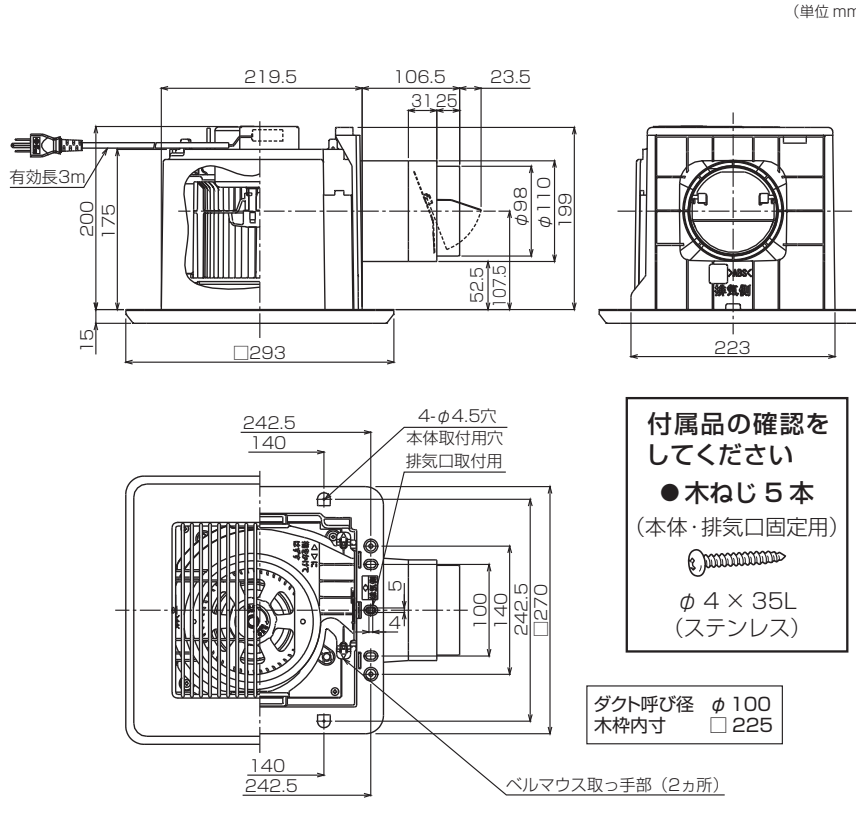
（単位 mm）

付属品の確認をしてください
●木ねじ 5 本
（本体・排気口固定用）

φ 4 × 35L
（ステンレス）


ダクト呼び径 φ 100
木枠内寸 □ 175

本体カバー開口面積：161cm²

●T14タイプ
[DVF-T14CLXB, T14CLDKB, T14CLDKBH, T14CLQDB]



（単位 mm）

付属品の確認をしてください
●木ねじ 5 本
（本体・排気口固定用）

φ 4 × 35L
（ステンレス）

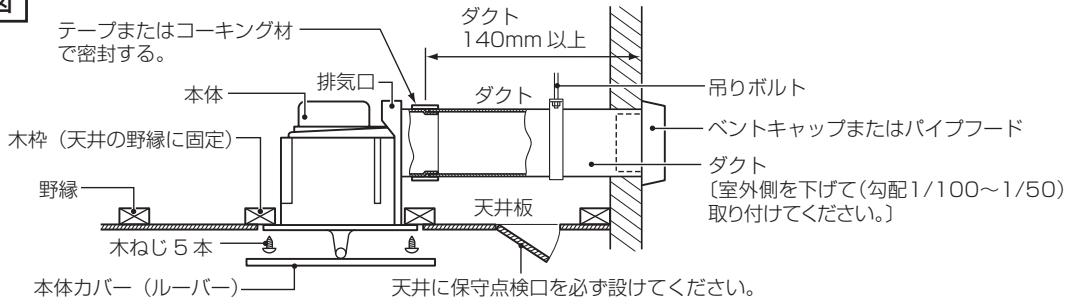
ダクト呼び径 φ 100
木枠内寸 □ 225

本体カバー開口面積：234cm²

取付方法

- 取付工事前に本体に異常音、変形などの異常がないか確認してください。
- 取付時、板金部品の端面で手を滑らせると手が切れる場合がありますので手袋を着用してください。

取付参考図

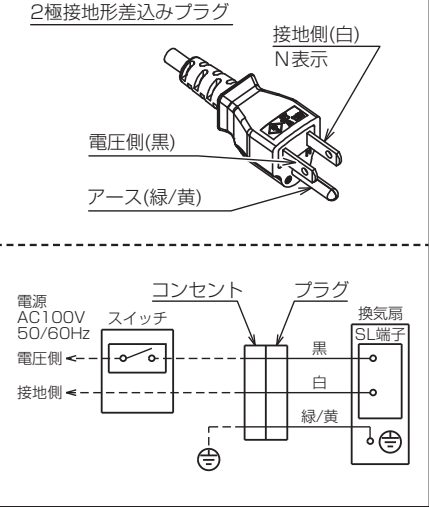


結線図 ※破線部を結線する

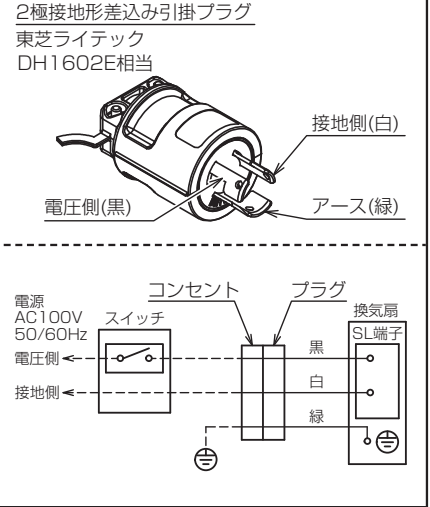
◆建築基準法対応機械換気設備として設置される場合の操作スイッチは、「換気システム用壁スイッチ」を使用するなど建築基準法に従って施工してください。

結線図（破線部分を電気工事士にて結線してください） ※施工時は「結線間違い」や「異電圧印加」等の誤結線がないことを十分確認してから運転してください。

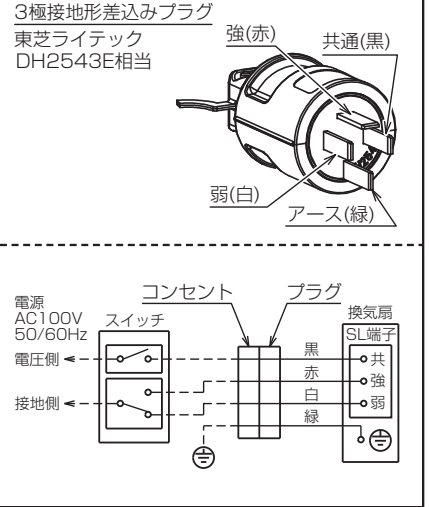
■ DVF-T10CLB
DVF-T14CLXB
単ノッチタイプ



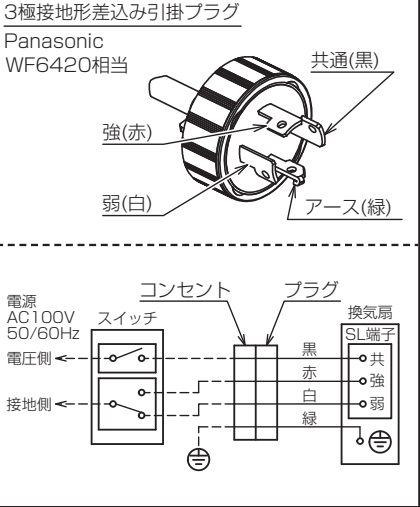
■ DVF-T10CLBH
単ノッチタイプ



■ DVF-T14CLDKB
DVF-T14CLQDB
2 ノッチ 強弱タイプ



■ DVF-T14CLQDBH
2 ノッチ強弱タイプ



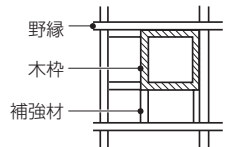
配線工事上のお願

別売操作スイッチ（SVF-531S（WW）、731S（WW） など）をご使用の場合、スイッチに付属のリード線は接続しないでください。誤って取り付けますとモータの早期故障につながります。

A. 木枠に取り付けるとき

A-1 木枠内寸に合わせて木枠をつくり野縁に固定します。

木枠高さが45mm以下となるようにしてください。シャッター開閉不良、異常音の原因になります。

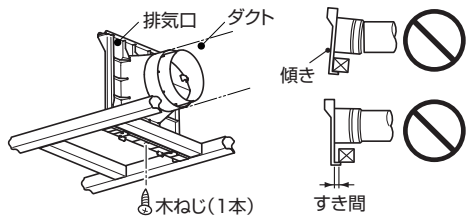


お願い
製品の質量に十分耐えるよう木枠を補強材などで野縁に固定します。

タイプ	製品重量 (kg)	木枠内寸 (mm)	木枠高 (mm)
T10	1.7	□ 175	45 以下
T14	2.7	□ 225	45 以下

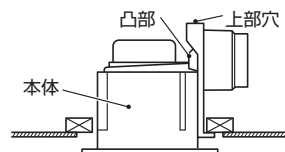
A-2 排気口を固定します。

排気口を木枠と傾きおよびすき間がないように、内側の穴に付属の木ねじ1本で固定します。



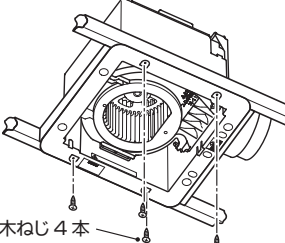
A-3 本体を木枠に固定します。

①本体を挿入し、排気口の上部穴に本体の凸部をはめ込みます。

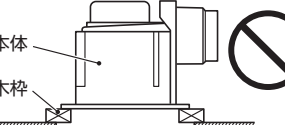


②木ねじ(4本)で、本体を木枠に固定します。

本体の固定は木枠に密着させてください。風もれの原因となります。



お願い
本体を木枠の上に固定しないでください。



A-4 電源コードを接続します。

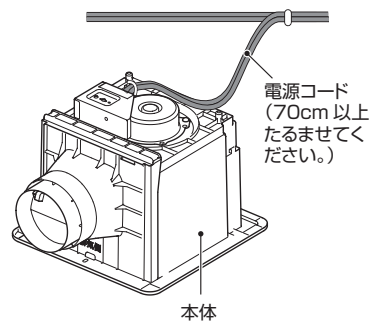
①結線図に従って正しく結線してください。

DVF-T14CLDKB, T14CLDKBH, T14CLQDB

結線図や結線ラベルにしたがってコンセントの共通・強・弱を結線してください。
結線を間違えて運転すると内蔵の誤結線保護ヒューズが切れます。ヒューズが切れたときは正しく配線した後、ヒューズを交換してください。

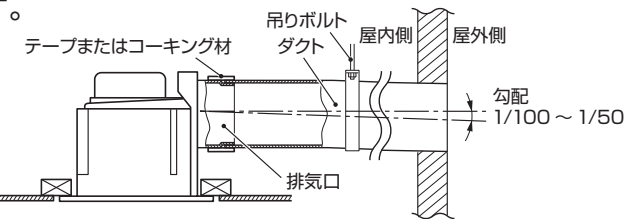
(ヒューズサービスコード No.41177913)

②電源コードは本体部付近で70cm以上たるませてください。



お願い
スイッチ(入切)は必ず電圧側に取り付けてください。

A-5 排気口にダクトをはめ込みテープまたはコーキング材で密封します。

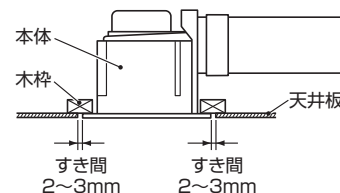


お願い
ダクトは室外側を下げて吊りボルトなどで保持してください。

A-6 天井板を貼り付けます。

お願い

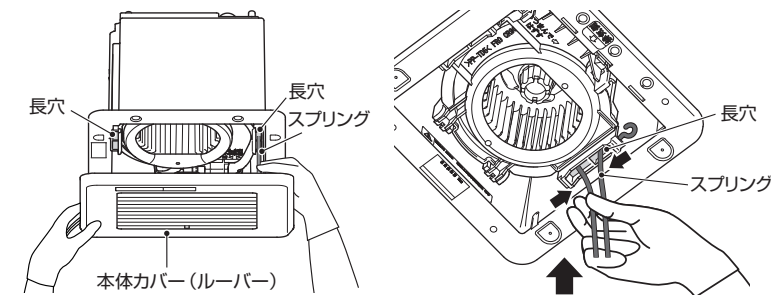
- 本製品は本体を天井よりはすせる構造としてありますので、天井板と本体のフランジとのすき間が2~3mmになるようにしてください。
- 天井の厚さは下記にしてください。本体カバー(ルーバー)の取り付けが困難になります。



タイプ	天井の厚さ (mm)
T10	20 以下
T14	25 以下

A-7 本体カバー(ルーバー)を取り付けます。

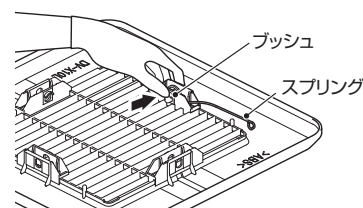
①本体カバー(ルーバー)のスプリングを指でつまんで長穴に差し込んでください。



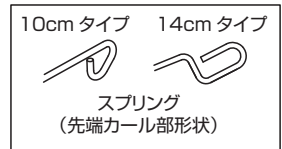
②本体カバー(ルーバー)をそのままゆっくりと押し上げます。

天井材に合わせて本体カバー(ルーバー)の方向を変更できます。

①プッシュの先端を押して本体カバー(ルーバー)から抜きます。

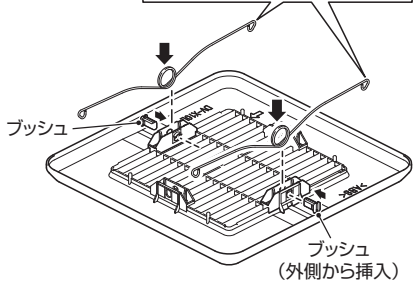


②スプリングをはずし、取付位置を90度変更して取り付け、スプリングをプッシュで固定します。プッシュは必ず外側から挿入してください。



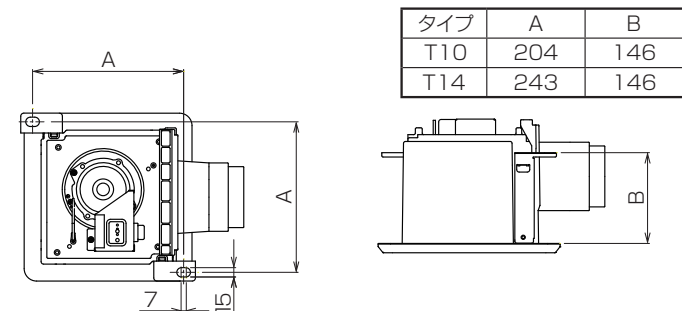
お願い

- プッシュを抜くとき紛失しないよう気を付けてください。
- スプリングやプッシュを取り付けるとき、向きに注意してください。逆に取り付けると本体カバーの落下のおそれがあります。



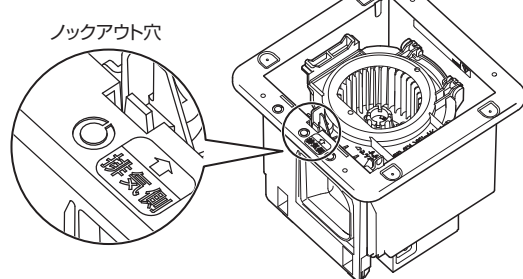
B. 吊下金具を使用するとき

B-1 下図の寸法にアンカーボルトを埋込みます。



タイプ	A	B
T10	204	146
T14	243	146

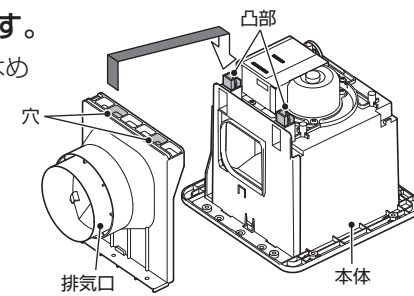
B-2 本体枠の排気口側のノックアウト穴をカッターなどの工具を使って切りとります。



B. 吊下金具を使用するとき (つづき)

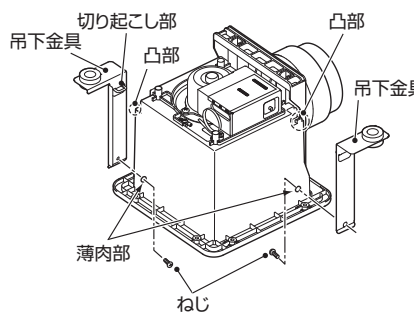
B-3 排気口を本体に取り付けます。

本体の上部凸部に排気口の穴をはめ込みます。



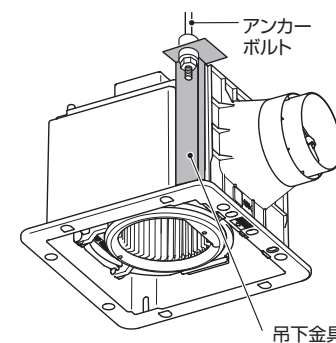
B-4 吊下金具 DV-2T (別売部品) を本体に取り付けます。

- ①本体の薄肉部を打ち抜きます。(2カ所)
- ②吊下金具の切り起こし部を本体の凸部に引っ掛けます。
- ③本体内側よりねじ(2本)で確実に固定します。

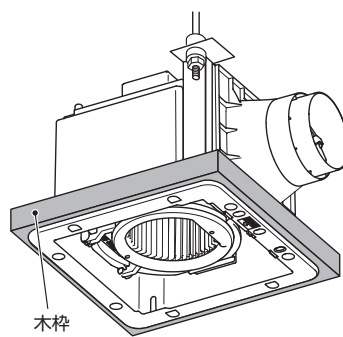


B-5 本体をアンカーボルトに取り付けます。

お願い
本体が水平になるように取り付けてください。

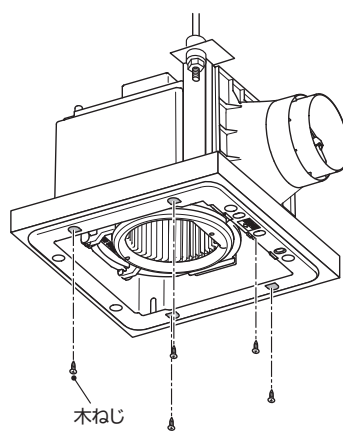


B-6 本体に合わせて木枠を組み付けます。



B-7 本体および排気口を木枠に固定します。

木ねじ(5本)で本体、排気口を木枠に固定します。



B-8 以後の取り付けは A-4・5・6・7 を参照してください。以上で取付完了です。

試運転

つぎの点検を行ない異常がないか確認してください。

- 製品の取付強度が十分ですか
- 運転したとき異常音、異常振動がありませんか
- 本体カバーが確実に取り付けられていますか

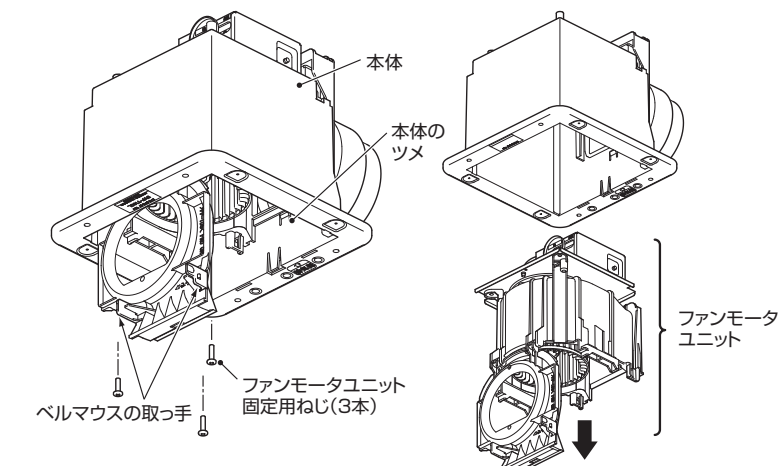
- 当社の定める施工要領を逸脱しない据付工事に瑕疵が生じ、施工者が無償修理や損害賠償を行った場合、BLマークの紙証の貼付(または刻印等)がされている部品については、一般財団法人ベターリビングのBL保険制度により、保険金が支給されます。
- 一般財団法人ベターリビングが認定したBLマークの付いた優良住宅部品については、万一当社または設置工事施工者が倒産等している場合、当社等による瑕疵保証責任等に代わる措置が同財団から受けられます。
- BL保険制度や当住宅部品の施工要領の詳細については、一般財団法人ベターリビングのホームページ (<http://www.cbl.or.jp/>) や当社のホームページをご覧ください。

ご参考 ※通常は A-3 と逆の順序で本体をはずして作業し、やむをえず本体がはずせないときに行ってください。

ファンモータユニット(電源接続部)のはずし方

●10cmタイプ

- ①ファンモータユニット固定用ねじ(3本)を取りはずします。
- ②ベルマウスの取っ手をつまんで下に引き、ベルマウスを開きます。
- ③本体のツメを押して、ファンモータユニットを下側へ引き出します。

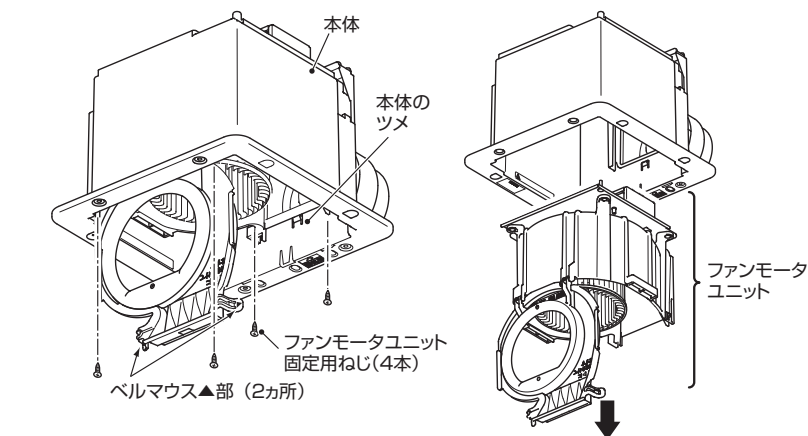


お願い

- ファンモータユニットの取りはずし時は羽根のブレードを持たないようにしてください。変形して異常音や振動の原因になります。
- 必要以外は、はずさないでください。

●14cmタイプ

- ①ファンモータユニット固定用ねじ(4本)を取りはずします。
- ②ベルマウスの▲部(2カ所)をはずし、ベルマウスを開きます。
- ③本体のツメを押して、ファンモータユニットを下側へ引き出します。



⚠注意

ねじは確実に締め付ける
ユニット落下の原因になります。
組み立てのときは、電源コードをはさみこまない
火災・感電の原因になります。